

令和7年度丹後視覚障害者社会教育指導者研修会

～共生社会の実現に向けて～

- ★障害のある人の心豊かな生活に向けた学習活動や社会参加の促進を図ります。
- ★障害及び障害のある人について正しい理解と認識を深める機会を創出します。
- ★誰もが共生社会をつくる地域の一員としての当事者意識を高め、社会教育指導者としての資質向上を図ります。

- 1 日時** 令和7年11月11日（火）午後1時から同3時40分まで
※当日午前7時の時点で丹後地方のいずれかの市町に波浪・高潮警報以外の警報が発表されている場合は中止とします。
 - 2 会場** 与謝野町立生涯学習センター「知遊館」
与謝野町字岩滝 2271 番地 TEL0772-46-2451
 - 3 参加者** 視覚障害者及びボランティア関係者、管内小・中学校の教職員、市町教育委員会の学校教育及び社会教育関係者、市町福祉関係職員、企業関係者 他 約50名（見込）
 - 4 内容** 別紙チラシも参照してください
 - ◆ **講演** 13:15～14:15 「ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へ」
 - ◆ **ワークショップ** 14:35～15:35 「さわって楽しむ世界旅行」
- ＜講師＞大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立民族学博物館 人類基礎理論研究部
教授 ^{ひろせ} 広瀬 ^{こうじろう} 浩二郎 様

広瀬教授が所蔵されている世界各地の民族文化を伝える資料を実際に触りながら学びます。
「触れて感じること」の価値を参加者が共有しながら、ユニバーサルな社会の在り方について考えます。

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後教育局 社会教育担当
総括社会教育主事 TEL 0772-22-4504



「"ユニバーサルな社会"って何だろう？」

「触れて感じるって、
どんな価値があるんだろう？」

一緒に考えてみませんか？

心豊かな生活に向けた学習活動や社会参画の促進

共生社会の実現

丹後視覚障害者社会教育指導者研修会

日時：令和7年11月11日（火）午後1時から同3時40分まで（受付午後0時30分開始）

場所：与謝野町立生涯学習センター「知遊館」2階あじさいホール

参加対象：視覚障害者及びボランティア関係者、管内小・中学校の教職員、
市町教育委員会の学校教育及び社会教育関係者、市町福祉関係
職員、企業関係者等

参加費：無料

※午前7時時点で丹後地方のいずれかの市町に波浪・高潮警報以外の警報が
発表されている場合は中止とします。



講演「ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へ」 ワークショップ「さわって楽しむ世界旅行」

講師 国立民族学博物館 人類基礎理論研究部

教授 広瀬 浩二郎 様

講師：広瀬 浩二郎（ひろせ こうじろう）様

国立民族学博物館 人類基礎理論研究部 教授。総合研究大学院大学 人類文化研究コース 教授。自称「座頭市流フィールドワーカー」、または「琵琶を持たない琵琶法師」。1967年、東京都生まれ。13歳の時に失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年、同大学院にて文学博士号取得。専門は日本宗教史、触文化論。「ユニバーサル・ミュージアム」（誰もが楽しめる博物館）の実践的研究に取り組み、“触”をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。2021年9月～11月、国立民族学博物館において特別展「ユニバーサル・ミュージアム－さわる！“触”の大博覧会」を担当した（本展は現在、各地に巡回中）。最新刊の『ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へ－「目に見えないもの」の精神史』（雄山閣）など、著書多数。2023年12月には「令和5年度文化庁長官表彰」を受ける。



申込み・問い合わせ先

京都府丹後教育局 社会教育担当



0772-22-4504



0772-22-0479

申込締切 10月23日（木）

参加申込フォーム

